

市民駅伝初開催 家族友人とたすきつなぐ

市 市民駅伝は10月10日、遠野運動公園で初開催されました。年齢を問わず、5人以内で1.2kmのコースを5周するショートの一部と、10人以内で2.5kmのコースを10周するロングの部の2部門で実施。市内21チーム109人が参加しました。選手は特設周回コースを軽快に走り抜け、友人や同僚、家族などとたすきをつなぎました。リクブ遠野の黒田

プラス 01
陽史くん(遠野北小6年)は「コロナで大会が減っている。レースは早い選手と一緒に走ることができるので嬉しい」と語り、爽やかな汗を流しました。大会は、市民の体力づくりと交流を深めることを目的に遠野市陸上競技協会(琴畑錦一^{きんいち}会長)が企画。コロナ禍に応じた大会運営のもと、市民の元気な姿、笑顔が広がりました。



1_スタートの合図で勢いよく駆け出すショートの一部の選手たち 2_たすきリレー 3_運動公園遊歩道の松林の中を駆け抜ける選手 4_レースを楽しむ親子ランナー

町民有志の心意気 宮守の夜空に咲く大輪

宮 守町内の商店や企業などで構成される「あきない会」が10月16日、小さな銀河の花火打ち上げ会を開催。銀河の森運動公園で約15分、計60発程の花火を打ち上げました。2度目の開催となった今回は、宮守町内60社・団体と10個人が協賛。昨年の約10発から大幅にスケールアップした大輪を夜空に咲かせました。あきない会の

菊地邦会長は「商店街と地域に元気を、少しでも地域の皆さんの活力になれば嬉しい」と思いを語りました。当日は、和太鼓集団「和會」がみやもり道の駅広場で和太鼓を披露し華を添えました。昨年に続き鑑賞した佐々木さん(宮守町)は「予想以上でびっくり。コロナ禍、友達にも会える機会になった」と充実感を漂わせました。



1_みやもり道の駅(mm1)から 2_銀河の森運動公園で空高く打ちあがる花火 3_和太鼓の音色を響かせた「和會」

11/13・14 (土・日) こどもスタッフ養成講座

本の森スタッフの仕事を経験し、運営や関連する知識を学びます。講座修了後は、いつでも本の森でスタッフとして活動できます。子どもたちの心を育む機会に、ぜひ参加ください。

- ★時間 9時半～12時半(2日間)
- ★対象 市内小学4年～6年(定員15人)
- ★申込期限 11月11日(木)

11/20 (土) 読み聞かせ

本の森スタッフが絵本を読み聞かせます。

- ★時間 ①10時～10時半②14時半～15時
- ★対象 どなたでも参加可
- ★参加費 無料
- ★申し込み 一般利用と同様に、ホームページから時間に見合った入館予約

11/28 (日) ミニコンサート「本の中から音探し」

本の中から音や音楽を見つけて、みんなで楽しみます。

- ★時間 ①11時～②13時半～(各回40分)
- ★対象 3歳～中学生※親子可(各回30人)
- ★参加費 100円(未就学児は無料)
- ★出演 ピアノ・菅原紀子、朗読・小山美光(民話の音色の仲間たち)

申し込み・問い合わせはコチラ
申し込みは電話orメールで(読み聞かせ除く)
☎63-3003 市こども本の森運営企画室
✉ kodomo-honnomori@city.tono.iwate.jp

詳しい内容はコチラから
ホームページや各種SNSで情報発信中!



ホームページ Facebook Instagram Twitter



本を読んでもいいじゃない、
家族で楽しめる催しも開催中!

